

令和8年第1回定例会

【3月5日～3月17日（13日間の会期）全議案・原案可決】

令和8年度歳入歳出予算 **全会一致で** 可決

開会初日（3月5日）本会議に提案された令和8年度境町一般会計及び5件の特別会計並びに企業会計は、予算特別委員会を設置し、同委員会に付託されました。

委員会は、3月13日に開催され、慎重に審議した結果、一般会計及び特別会計並びに企業会計につきましては、全会一致で可決すべきものと決定し、3月17日の本会議において委員長報告のとおり全会一致をもって可決され、新年度予算が成立しました。



予算特別委員会
木村 信一 委員長

令和8年度一般会計

【歳入予算額 188億1,600万円】（前年度比18.1%増）	
町税	41億4,892万6,000円（22.05%） 町民税、固定資産税、軽自動車税など
各種交付金等	30億4,627万8,000円（16.19%） 国や県が徴収した税のうち、市町村に分配されるお金
国庫支出金	35億33万4,000円（18.60%） 国が特定の事業や用途のために交付するお金
県支出金	10億238万1,000円（5.33%） 県が特定の事業や用途のために交付するお金
繰入金	29億3,652万7,000円（15.61%） 基金等から繰り入れるお金
繰越金	1億3,000万円（0.69%） 前年度から繰り越したお金
諸収入等	24億5,185万4,000円（13.03%） さまざまな事業の実質負担や財産収入、寄付金など
町債	15億9,970万円（8.50%） 施設の整備や地方交付税の収入不足について、国や銀行から借り入れるお金